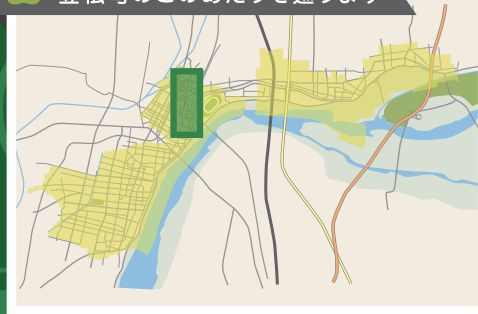




笠松町のこのあたりを巡ります



1 笠松湊と鮎鮎街道

時間 25分

距離 2.0km

笠松は、かつて様々な物資と人を運ぶ木曾川水運の中継地点として大きく栄えていました。現在でも、渡船場の名残として石畳を見ることができます。鮎鮎街道は、江戸時代に尾張藩が徳川将軍家に鮎鮎を献上する際に通った街道です。岐阜の御鮎元から岐阜街道、美濃路、東海道を經由して約5日で運ばれたといわれます。このとき岐阜問屋から鮎鮎が継ぎ送られていたのが笠松問屋でした。

このコースでは、湊と街道、そしてその周囲に残る史跡をたどります。

各ポイントの詳しい情報は裏面にあるよ

9 ゴール!!

名鉄 笠松駅

8

鮎鮎街道・笠松問屋跡

7

八幡神社

6

美濃郡代 笠松陣屋・県庁跡

5

芭蕉のむくげ塚 (蓮国寺)

4

木戸跡

1 スタート

巡回町民バス 西町バス停

2

名古屋道・伊勢道の道標

3

木曾川笠松 渡船場跡 (石畳)



笠松湊と鮎鮎街道



2 名古屋道・伊勢道の道標

江戸時代、陣屋が置かれた笠松は美濃国の政治や交通の要所でした。

茶所で中山道から分かれ、笠松から木曾川を渡って一宮・名古屋へ行く道を名古屋道または名古屋街道、笠松道とっていました。

緑地公園(笠松町北及)上の堤防は昔の伊勢道で、「右竹鼻高須道 左伊勢道」という道標が立っており、人々の生活に役立っていました。現在、この道標は松枝小学校の校庭にあります。



3 木曾川笠松渡船場跡(石畳)

笠松は陣屋や県庁が置かれた所で、交通の要所でもありました。鉄道や自動車などがなかった頃は、荷物を運ぶのに木曾川は大切な川でした。上流からは木材や薪などが運ばれ、下流からは米・塩・海産物などが運ばれていました。港で荷揚げされた荷物は大八車を使って商人の倉に貯えられ、各地に運ばれました。その大八車の車輪が道に食い込まないように、大きな石を敷いて地面を固くしたものが石畳です。現在の石畳は、明治11年(1878年)の明治天皇巡幸の時に改修されたものです。



4 木戸跡

下本町と港町の四つ辻は伊勢道に通じ、木戸をおいて、通行する人を調べていました。

木戸：江戸時代に市中の要所や町々の境界に設けられた警衛のための門。

伊勢参り：昔の人は伊勢参りに行くことが大きな願いであった。長い時間と労力をかけ、多くの人が伊勢神宮に参拝した。



5 芭蕉のむくげ塚

昔、笠松には俳人である松尾芭蕉の徳を慕い俳句を詠む人が多くいました。蓮国寺の住職など6人の俳人も芭蕉を慕っていました。その名がこの碑に刻まれています。碑の裏側には、静岡の大井川で芭蕉が詠んだむくげの句があることから「むくげ塚」と呼ばれています。

「道のべの 木槿は馬に かまりけり」
隣には、北及の俳人 高橋清斗の句碑があります。
「此岸に くれれば彼の岸 おなじ秋」

むくげ：夏から秋にかけて白・紫・赤などの美しい花をつける落葉樹。



6 美濃郡代笠松陣屋・県庁跡

江戸時代、笠松には陣屋(役所)が置かれ、治水、裁判などの仕事をしていました。

この陣屋は明治政府維新によって廃止されました。慶応4年(1868年)に美濃国の一部が笠松県となったとき、陣屋跡に笠松県庁が置かれました。

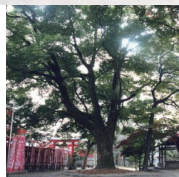
明治4年(1871年)岐阜県庁となりますが、明治6年(1873年)、県庁が岐阜市に移るまではここでさまざまな仕事が行われ、岐阜県の中心地となっていました。



7 八幡神社

八幡神社にあるクスノキ1本、ケヤキ1本が保護樹になっています。

いずれも大木で、かなりの樹齢ではないかと想像されます。



8 鮎鮎街道・笠松問屋跡

鮎鮎の献上は、慶長8年(1603年)長良川の鵜飼いでとれた鮎をつかって作った鮎鮎を徳川家康と秀忠に献上したことにはじまります。

元和元年(1615年)からは1年に何回も鮎鮎を江戸にとどけていました。岐阜町のおすし元から加納(岐阜市)の間屋を経て、笠松の間屋で受け継ぎ、一宮(愛知県)の間屋へ送られました。笠松からは、農民が毎回15人で運ぶ仕事をしていました。

(碑の歌)「鮎鮎の桶かつぎ受けわたし 人びとは江戸への道をひたに走りき」

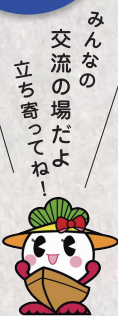


まちの駅
machi-no-eki

思いがけない出会いがあるかも！

- 1 手仕事の駅 [古民家 和風染]
- 3 情熱のアロマの駅 [Blue River Café]
- 6 時の駅 [竹中時計店]
- 7 ふる里なつかしの駅 [伊住屋本店]
- 8 善光寺の駅 [善光寺]
- 12 心の駅 [笠松中央公民館]
- 16 歴史未来探訪の駅 [笠松町歴史未来館]
- 17 もちもちの駅 [餅・和菓子処 いなみ]
- 19 人が行き交う駅の中の駅 [ふらっと笠松]
- 23 なんでもすぐやる情報交流の駅 [笠松町役場]

- 27 懐石料理とみそ鍋の駅 [料亭 安田屋]
- 28 おもてなしスイーツの駅 [パティスリー-KOGIKU 四ツ角屋]
- 29 杉山であい邸の駅 [杉山邸]
- 34 八百屋の駅 [八百桂商店]
- 36 笠松天領の駅
- 37 和菓子の駅 [戸田屋]
- 45 お年寄りが集う憩いの駅 [高齢者介護施設グッディすぎない]
- 47 やすらぎカフェの駅 [茶房 琲より]



笠松ナビ アプリをダウンロードしてもっと楽しみましょう♪

【問い合わせ先】 笠松町歴史未来館

住所：岐阜県羽島郡笠松町下本町87番地 TEL：058-388-0161
笠松ナビホームページ： <http://gealpha.jp/kasamatsunavi>

笠松ナビ



[iphone]



[Android]